大阪市立美術館 コレクション展 「硯箱の世界」 平成29年（2017）2月18日（土）～3月20日（月・祝）

硯箱とは、硯・水滴・墨・墨柄・筆・錐・小刀などの文房具を納める箱をいう。日本では個々の文房具を豪華にするよりも、収納する箱に贅をこらし、和歌や漢詩、源氏や伊勢の物語、社寺や名所旧跡、庭園や寝殿、花鳥風月、梅や桜、萩や薄すずき、菊慈童や錦木、猩々などの謡曲・能や伝承など、日本的な意匠を蓋表や蓋裏、身内面、懸子などに蒔絵や螺鈿で表して、大切に用いられてきました。また、紙を収容する料紙箱りょうしほこや連歌の席などで短冊や書籍を置いて用いる文台ぶんだいなどと一組のものとして作られた作品もあります。硯箱にみる瀟洒な和の意匠をご観覧下さい。

梅に鶯蛙蒔絵硯箱	姫路酒井家伝来	1合	室町時代	16世紀	
南蛮人蒔絵硯箱		1合	江戸時代	17世紀	大阪府教育委員会
月秋草犬蒔絵硯箱		1合	江戸時代	17世紀	本館蔵 カザールコレクション
錦木蒔絵硯箱	尾張徳川家伝来	1合	江戸時代	17世紀	
九曜紋筒井筒蒔絵硯箱		1合	江戸時代	18世紀	本館蔵 カザールコレクション
竹牡丹蒔絵硯箱	伊達侯爵家伝来	1合	江戸時代	18世紀	
猩々蒔絵硯箱		1合	室町時代	16世紀	
須磨住吉蒔絵文台・硯箱	「観松齋（花押）」銘	1具	江戸一明治時代	19世紀	本館蔵 カザールコレクション
流水萩蒔絵螺鈿文台・硯箱		1具	明治時代	19世紀	本館蔵 カザールコレクション
宇治川群螢蒔絵文台・硯箱		1具	明治時代	19世紀	本館蔵 カザールコレクション
和歌浦蒔絵文台・硯箱	初代山田常嘉、中院家伝来	1具	江戸時代	17世紀	
寝殿蒔絵料紙箱・硯箱		1具	江戸時代	18世紀	本館蔵 カザールコレクション
蓬莱山蒔絵料紙箱・硯箱	初代飯塚桃葉、秋本子爵家伝来	1具	江戸時代	18世紀	本館蔵 カザールコレクション
六玉川一閑張料紙箱・硯箱		1具	江戸時代	18世紀	本館蔵 カザールコレクション
山水蒔絵硯箱		1合	江戸時代	17世紀	大阪・安福寺
竹橋椿蒔絵硯箱		1合	江戸時代	17-18世紀	本館蔵 カザールコレクション
菊慈童蒔絵硯箱		1合	江戸時代	18世紀	本館蔵 カザールコレクション
扇面蒔絵螺鈿硯箱		1合	江戸時代	17-18世紀	本館蔵 田万コレクション
許由巢父蒔絵硯箱	山本春正	1合	江戸時代	18-19世紀	本館蔵 カザールコレクション
橋姫蒔絵硯箱		1合	江戸時代	18-19世紀	本館蔵 カザールコレクション
象蒔絵硯箱	「破笠製」銘	1合	江戸時代	18-19世紀	本館蔵 カザールコレクション